

すみだ環境創造区民会議活動報告 (2023.4～2025.3)

2025.3.25

環境共創区民会議委員 石井裕二

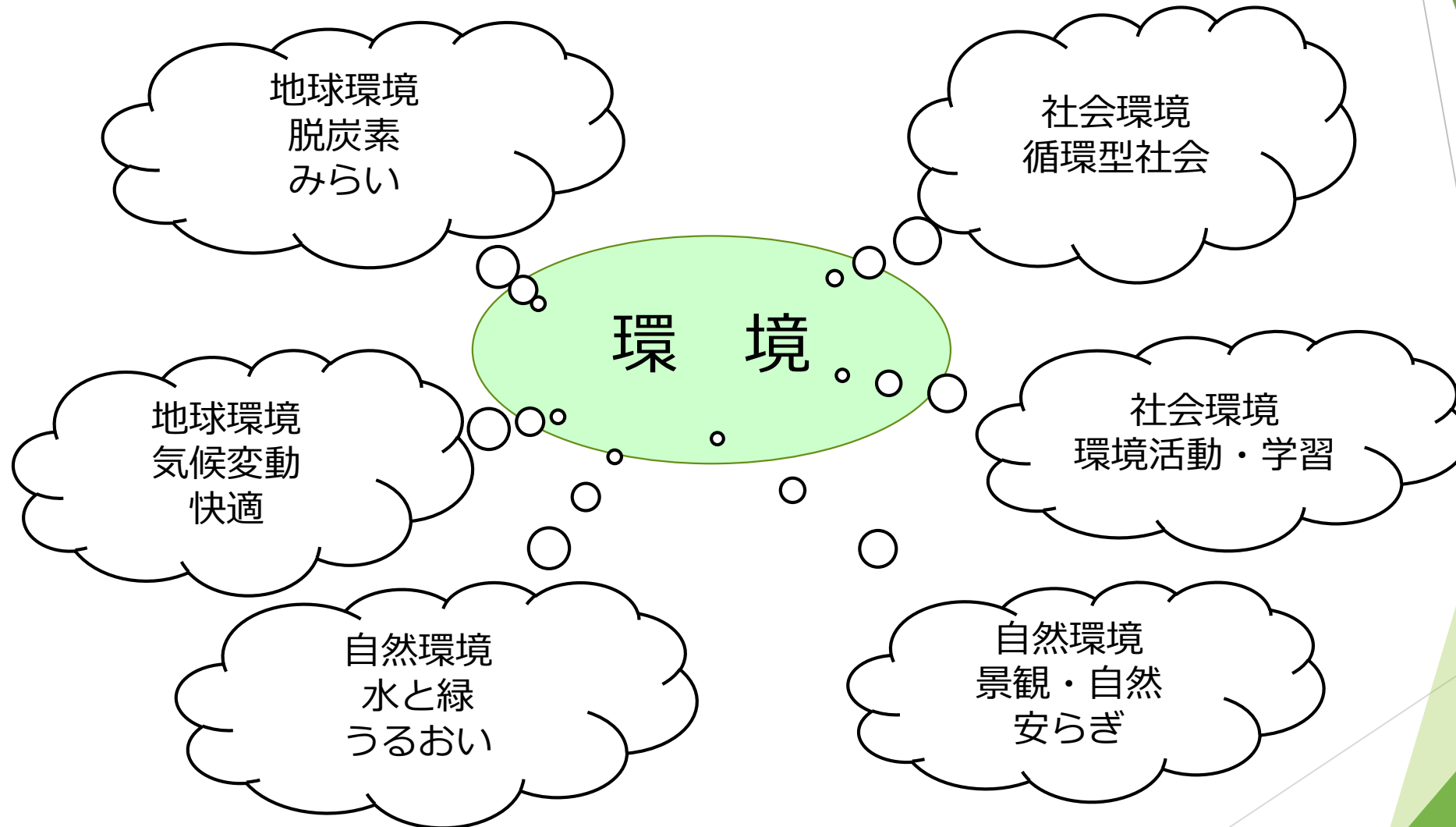
1. 活動に対する想い

環境がつかさどる領域はとても広く、1つの項目には絞り込めない！

そのような広い領域でも墨田区の地域特性や歴史的背景から、
自然環境、社会環境、地球環境への特化した対応が実現できると考えました。
一歩、一歩、少しずつ進んでいき、多くの区民へすみだの環境を伝えたい。

まずは自分たちでやれること。できることからスタート

2. 環境のつかさどる領域



3. 第1歩

墨田環境共創区民会議委員の目的

区民が環境に対して興味を持ってもらうこと

そのためには！

「見てもらう」「触れてもらう」「楽しんでももらう」こと



環境という広い領域で**人を呼び込み、関心を持ってもらう**

華やかなキーワード：自然環境の**「緑と花」**をテーマに墨田区の魅力を発信！



そこから、すみだの環境への関心へ

4. 関心

関心を持ってもらう＝興味を引く ⇒ **華やかさをPR**

多くの人が集まる**環境フェア**の活用



5. 華やかさ

呼び込む！
呼び寄せる！



更に目を引き、
人々を呼び込む



6. 次年度への展開 （2025年度：継続）

成功事例である**環境フェアへの対応は、継続運用**

★レベルアップする対応 **次年度の提案**

- ① **花と緑のポストカード**⇒マップでのお知らせ
- ② **花の種**⇒種から花への成長 or 新たなお花の種を提供

2. 新たな情報の発信

★レベルアップする対応 **次年度の提案**

- ① **リニューアルしたHPの活用**（環境の日、区民の活動）
- ② **区内の花と緑（写真）の情報共有**（広報公聴担当）

7. 次年度以降の展開 (2026～2027年度:新規)

更なる環境への関心、興味をもってもらうために

★早い段階で実施できる活動への提案 (墨田区の課題対応)

①区役所内の情報の共有 (区役所内連携)

- ・各部署実施の緑活動、自然環境活動の連携 情報の共有 (庁舎と緑、福祉と緑、健康と自然環境、子育てと自然環境etc)

②区内企業と大学との連携 (官民学連携)

- ・千葉大学と連携：情報の発信、共同イベント (墨田区の緑と花に包まれた世界：写真展)
- ・大手企業との連携：共同運営、出資、情報発信の提携 (三菱製紙：FSCプロジェクト/ 東武鉄道：間伐材提供)

↓ 道路公園課政策



←千葉大学活動

8. 未来に向けて（2028年度以降）

墨田区から環境日本を目指して

★これからの活動提案（すみだから全国へ環境活動を発信）

①近隣自治体好事例把握と連携（地域間連携）

台東区、江戸川区、江東区との情報共有、好事例展開

②国交省、環境省の政策と補助金把握（国の政策運用）

官民連携モデリング事業、良好な環境を活用した観光モデル事業

③姉妹都市との連携（全国との連携）

小布施町（花と緑）、鶴岡市（湿地資源）、鹿沼市（さつき）